

令和 8(2026)年度 新人体育大会 バドミントン競技 実施要項

1	大会名	令和 8 年度 長野県高等学校新人体育大会 バドミントン競技大会	
2	主催	長野県高等学校体育連盟 長野県教育委員会	
3	共催	(公財)長野県スポーツ協会 長野県バドミントン協会	
4	後援	長野市 長野市教育委員会 信濃毎日新聞社	
5	主管	長野県高等学校体連盟バドミントン専門部	
6	期日	令和 8 年 11 月 26 日(木)・27 日(金)・29 日(日)	
7	会場	長野運動公園総合運動場総合体育館(長野市)	
8	日程	開会式 11 月 26 日(木) 9 時 40 分～ 競技 11 月 26 日(木)…学校対抗 1 回戦～準々決勝 11 月 27 日(金)…学校対抗～決勝戦・個人戦ダブルス全試合 11 月 29 日(日)…個人戦シングルス全試合	
9	参加資格 (県新人大会参加資格に準ずる)	競技団体規定等による資格	当該年度 (公財)日本バドミントン協会登録者。
		専門部の特例	① チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。 ② 生徒減による複数校の合同チームによる大会参加は認めない。
10	参加制限	(1)学校対抗は男女とも各地区上位 6 チームが出場できる。 (2)個人対抗は男女とも各地区ダブルス上位 4 組、シングルス上位 8 名が出場できる。 (3)学校対抗の編成は、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 5 名以上 7 名以内とする。但 し、マネージャーが生徒の場合は選手を兼ねることができる。監督会議でメンバー変更は可とするが、追加はできない。 (4)コーチは指導者(当該校の教職員・外部指導者)とする。 (5)マネージャーは当該校の職員または生徒とする。	
11	参加料	1,000 円	
12	競技規則	(1)(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び公認審判員規程による。 (2)シャトルは主催者が準備する。 (3)敗者審判制を採用する。	
13	競技方法	(1)学校対抗 ①2 複 3 単とし、複 1・複 2・単 1・単 2・単 3 の順で行う。 ②選手の出場は 1 対抗戦につき、複と単 2、単 3 を兼ねることができる。 (2)個人対抗 ①単・複を実施する。 (3)全種目トーナメント方式とする。個人対抗は第 3 代表決定戦を行う。	
14	表彰	全種目上位 3 位までに賞状を授与する。	
15	上位大会への 出場権	正式大会名	全国高等学校選抜バドミントン大会北信越予選(石川県金沢市) 全国高等学校選抜バドミントン大会(三重県市)
		学校対抗 男女上位 1 チームが出場(全国選抜) 男女上位 2 チームが出場(全国選抜北信越予選会) 個人対抗 男女ダブルス 3 ペア・シングルス 3 名が出場(全国選抜北信越予選会)	
16	その他	(1)競技の服装について ①上衣は半袖、下衣はショートパンツとする。女子はショーツスカートも可とする。 ②着衣および使用シューズは(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。 ③上衣の背面中央に必ず学校名及び都道府県名(上段-学校名をやや大きく、下段-長野)を日本文字の楷書で明記し、文字の色は上衣に対して鮮明に映えるものとする。 ④ゼッケンを使用する場合は白の布地で縦 20cm×横 30cm の大きさを基準とし、文字の色は黒または濃紺色とする。 (2)県大会申し込みは、地区大会終了後会場で各地区専門委員長に申し込むこと。 (3)個人対抗に参加の場合は、敗者審判ができる人数(4 名程度)で参加してください。 (4)時間等変更や詳細連絡等がある場合は、追って連絡をします。	
17	問合せ先	(県専門委員長) 藤澤直方(須坂創成高校) 026-245-0103	